

2016年度 早稲田大学教員免許更新講習 シラバス

講習名	【8082】学級集団づくりと集団の状態にあわせた授業の展開（中学・高等学校教諭対象）		
担当講師	荻間澤 勇人（会津大学 上級准教授）		
講習方式	対面講習		
教科	共通		
主な受講対象	中学校・高等学校・中等教育学校 教諭		
開講日	平成 28 年 8 月 8 日	講習時間	9:30－16:50
認定試験日	平成 28 年 8 月 8 日	試験方法	筆記試験
認定試験の際の持込可否	一部のみ可(レジュメ・ノート・教科書・参考図書)		

講習の概要	<p>学習者主体のアクティブラーニングが求められ、それを担保する授業への転換が迫られている。アクティブラーニングを実質化する前提条件は、良好な学習集団・学級集団の状態、すべての生徒の一定のリーダーシップとフォロアーシップを発揮する力である。しかし現在、学級に集う生徒の対人関係がうまく形成されず、一斉の授業や活動の展開が難しく、さらに学級が集団として成立しない、という問題が増加している。日本の学校の授業は集団活動であり、授業づくりと学級集団づくりは同義である。</p> <p>本講座では、学級集団の発達段階を押え、学級内にルールとリレーションを統合して確立していく、すべての生徒に一定のリーダーシップとフォロアーシップを発揮する力を育成することで学級づくりを展開していく考え方・方法論を、学級集団分析尺度 Q-U を活用して解説する。さらに、学級集団づくり・授業の活性化を促進する、実際の学級集団の状態に応じた授業展開のあり方について、演習方式で取り組んでいくものである。</p>
-------	---

講習計画 (時間割)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学級集団の状態と学力の関係 9:30～11:00 <ol style="list-style-type: none"> 1) 理論と実際 2) 学級集団発達 3) 学級集団の形成の 2 軸ールールとリレーション 4) 学級集団発達に応じたリーダーシップとフォロアーシップの育成の仕方 2. アセスメントの必要性ー学級集団分析尺度 Q-U とは 11:00～12:30 3. 学級集団の状態に応じた授業の展開のあり方 13:30～15:00 <ol style="list-style-type: none"> 1)学級集団の状態に応じた授業の展開のポイント タイプ別に 2)自分の学級を想定した授業の展開のあり方:グループ演習 <p>*途中トイレ休憩を 1 回とります。</p> <p>休憩 15:00～15:20</p> 4. まとめと確認試験 15:20～16:50
---------------	---

教科書(受講生の方に購入、持参いただくもの)	書名	出版社	価格
	授業づくりのゼロ段階	図書文化	1,296 円
	学級集団づくりのゼロ段階	図書文化	1,512 円
	学級リーダー育成のゼロ段階	図書文化	1,512 円
参考文献	書名	出版社	価格
	Q-U 式学級づくり 中学校 集団の発達を促す学級経営	図書文化	2,160 円
	中学校編	図書文化	2,808 円
	高校編	図書文化	3,024 円

その他	※事前に教科書を入手できない場合は、河村研究室(03-5286-1847)にその旨を申し出てください。当日販売いたします(代金ちょうどをご用意ください)。
-----	---

講師から受講者へ
のメッセージ

学級集団を単位として一斉指導をすることが中心となる日本の学校では、まとまりがあり建設的な相互作用のある学級集団を形成できるかどうか、授業や活動を展開する上での前提条件になります。苦戦するのは、指導力がないのではなく、実態と対応方法のミスマッチがあるからです。参加者同士が率直に学び合えるような講習になれば、と思っています。